

平成25年度 第4四半期の環境監視調査結果について

平成26年1月～3月までの水質調査の結果は、管理目標値を満足していた。また、陸生・海生生物については、過去の調査結果と比較しても顕著な変化は見られていない。

項目		調査時期	調査結果概要			
水質	陸域工事排水の水質	1月7日 2月3日 3月7日	管理目標値内であった。			—
			項目	調査結果	管理目標値	
			水素イオン濃度	7.0～7.2	5.0以上9.0以下	
			浮遊物質 (日平均値)	3.0mg/L	150mg/L 以下	
陸生生物	ハヤブサ	2月25日 3月14日 3月25日	鼻線島において、雌雄各1個体の生息を確認した。			写真 1
海生生物	スナメリ	3月 (週1回・計4日)	計13回、延べ18頭を確認した。			—
	カクメイ科等の貝類	2月3, 4日	カクメイ科の貝類は確認されなかった。 落石の危険性があるため、安全を考慮して、タイドプール※2箇所のうち1箇所調査を実施した。			—

※ タイドプール:干潮時に海辺の岩場にできる潮だまり

【参考】その他の環境調査結果

○カラスバト(1月～3月)

計画地点では姿・鳴声とも確認はなかった。

なお、鼻線島において1月、3月に鳴声および、姿を確認。2月に鳴声を確認した。

○カンムリウミスズメ(1月～3月)

1月に2個体(天田島の南西)、2月に延べ5個体(祝島の北東)、3月に1個体(祝島の東)を確認した(写真2)。

【調査写真】

写真1		写真2
		 平成26年2月5日 祝島の北東

以上